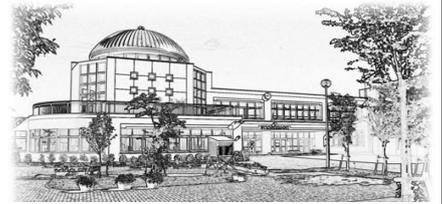




いづみさわ



千歳市立泉沢小学校 学校だより 特別号 令和元年9月27日

(電話) 0123-28-5830 (ファックス) 0123-28-5831 (HP) <http://www.city.chitose.hokkaido.jp/ed/izumisaw/>

保護者の皆様には、日頃から本校の教育活動にご理解とご協力いただいておりますことに心から感謝申し上げます。

さて、本年4月に実施いたしました全国学力・学習状況調査の本校の結果がまとまりましたので、その概要をお知らせします。本校では、この調査結果を踏まえ、児童の学力向上に向けた行動プランを作成し、学校の教育計画や日常の授業改善に取り組んでまいります。

「無解答率」とは、解答用紙に何も書かなかった（空欄の）割合です。
「無解答率が全国を下回った」とは、全国と比べ、多くの児童が解答を書いたという意味です。

1. 教科に関する調査結果

国語

全国の平均正答率と比較してほぼ同様（下位）の結果でした。

① 領域別の結果

話すこと・聞くこと

この領域の問題は3問でした。

正答率は、全国と比べ低い結果でしたが、うち1問「目的に応じて、質問を工夫する」は全国平均と同様でした。無解答率は、全国平均よりもやや高い結果でした。

書くこと

この領域の問題は3問でした。

正答率は全国と比べて低い結果

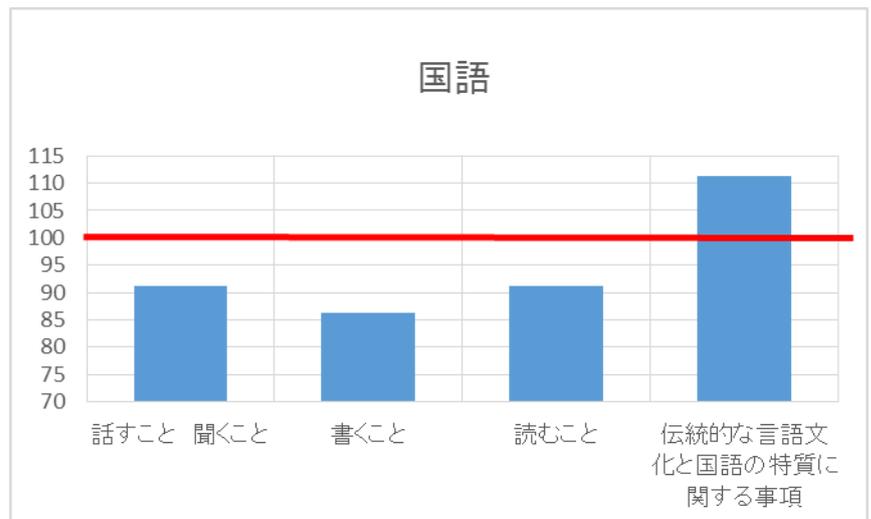
でした。特に「自分の意図に応じて自分の考えの理由を明確にし、まとめて書く」ことに課題が見られました。無解答率は、全国平均よりもやや高い結果でした。

読むこと

この領域の問題は3問でした。正答率は全国と比べて低い結果でした。特に「目的に応じて文章の内容を的確に押さえる」「自分の考えを明確にしながら読む」に課題が見られました。無解答率は、全国よりもやや高い結果でした。

伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

この領域の問題は5問でした。5問全ての問題で全国平均を上回りました。特に漢字を文中で正しく使う問題の「友達に限らず」「関心をもつ」は、全国平均よりも10p程度高い結果でした。無解答率は、全国よりもやや高い結果でした。



泉沢小学校の児童が特に苦手としている問題です。無回答率も全国平均の約2倍でした。

三 高橋さんは、「3 調査の結果をもとに考えたこと」の [] に「2 調査の内容と結果」の (1) と (2) で分かったことをまとめて書いています。 [] に入る内容を、次の条件に合わせて書きましょう。

〈条件〉

- 「2 調査の内容と結果」の (1) と (2) の両方から言葉や文を取り上げて書くこと。
- 「報告する文章」にふさわしい表現で書くこと。
- 書き出しの言葉に続けて、四十字以上、七十字以内にまとめて書くこと。なお、書き出しの言葉は字数にふくむ。

3つの条件を満たして書けた児童は約2割でした。

※左の原稿用紙は下書き用なので、使っても使わなくてもかまいません。解答は、解答用紙に書きましょう。
 ※◆の印から書きましょう。とちゅうで行を変えないで、続けて書きましょう。

調査の結果から、公衆電話は、わたしたちにとって
 必要がなくなってしまうのではないと考えました。
 なぜなら、◆

70字

40字

解答例

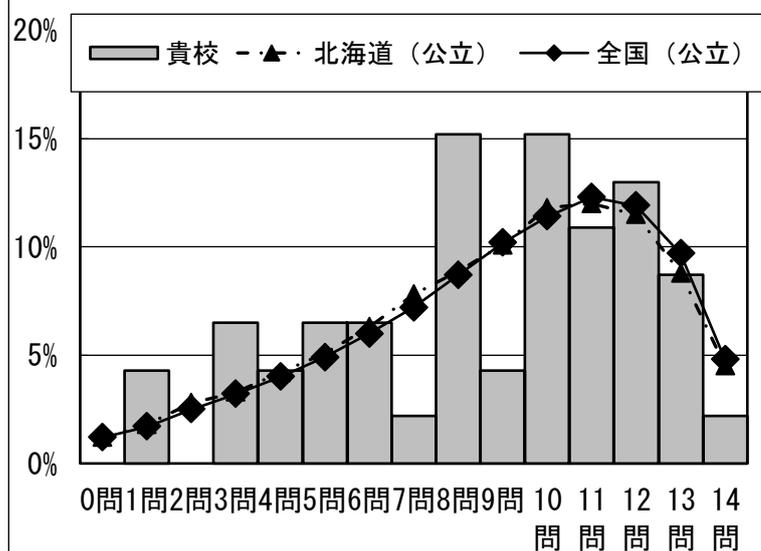
なぜなら、公しゅう電話は、主にけいたい電話を使うことができないときに必要とされたり、きん急のときにも使うことができたりますからです。

② 正答数の分布

本校の国語の平均正答数は8.6問
 全国は8.9問でした。

正答数の分布は、概ね全国と同様の形となっています。

10問以上正解した児童は、全国平均を同じですが、6問以下の児童は、全国よりもやや多くいます。



算数

全国の平均正答率と比較してやや低い結果でした。

① 領域別の結果

数と計算

この領域の問題は7問でした。全国平均と比べやや低い結果でした。

特に、「減法の計算を基に、除法の計算の仕方をまとめる」の問題に課題が見られました。無解答率は、全国とほぼ同様です。

量と測定

この領域の問題は3問でした。

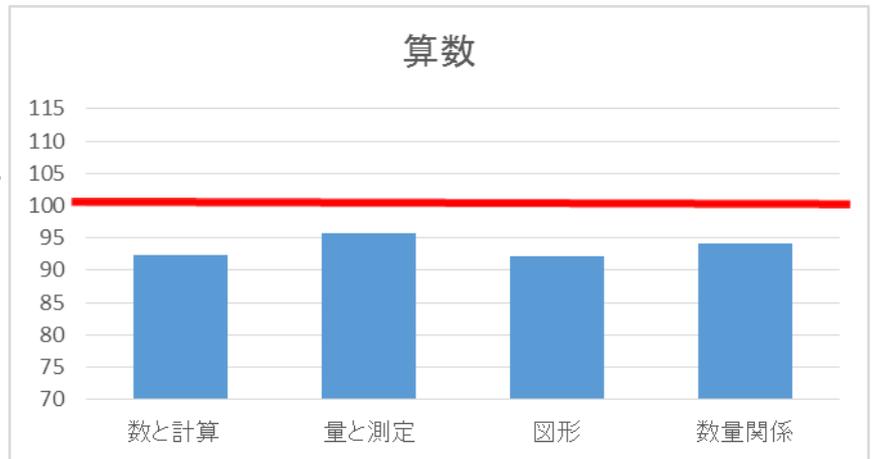
全国平均と比べやや低い結果でしたが、「資料を関連づけながら読みとり、解答の理由を書く」問題が全国平均を上回る結果でした。また、「単位量あたり」の問題は、大きく平均を下回りました。無解答率は、全国をやや下回りました。

図形

この領域の問題は2問でした。全国平均と比べ、低い結果でした。「2つの合同の台形を、ずらしたり、回したり、裏返したりして、できる図形」の問題では、全国より10p程度低い結果でした。無解答率は、全国とほぼ同様です。

数量関係

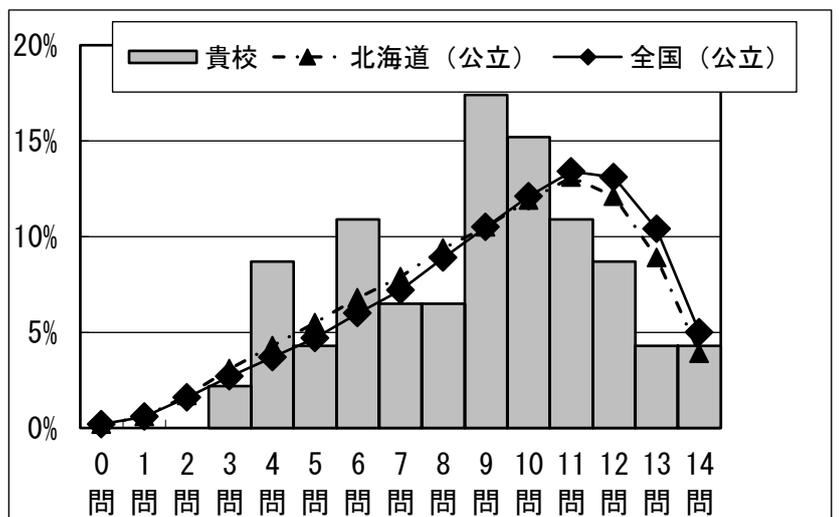
この領域の問題は7問でした。全国平均と比べ、低い結果でした。「示された除法の意味」の問題が、全国より10p以上低い結果でした。また、 $6 + 0.5 \times 2$ の計算を正しくできた児童が約半数程度であり、課題が見られました。無解答率は、全国を下回りました。



② 正答数の分布

本校の平均正答数は8.8問、全国は9.3問でした。

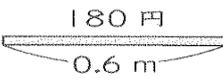
正答数の分布は、概ね全国と同様の形と言えますが、正答数6問以下の児童の割合は少し高い傾向にあります。また、10問以上正解した児童の割合も、全国を大きく下回っています。



無回答率は0%でしたが、泉沢小学校の児童が特に苦手としている問題です。

(4) ゆいなさんは、下の問題について考えています。

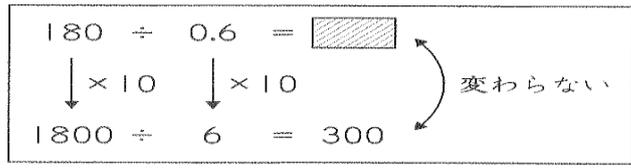
問題

リボンを0.6 m買ったときの代金が180円でした。

このリボン1 m分の代金は、いくらですか。

1 m分の代金は $180 \div 0.6$ の式で求めることができます。

ゆいなさんは、次のように、小数のわり算を整数のわり算にして答えを求めました。



だから、 $180 \div 0.6$ の答えの  は、300です。

$1800 \div 6$ は、何 m 分の代金を求めている式といえますか。

下の **あ** から **え** までの中から1つ選んで、その記号を書きましょう。

- あ 0.6 m 分の代金
- い 1 m 分の代金
- う 6 m 分の代金
- え 10 m 分の代金

正解 い

本校の正答率 37%

学校では今後以下の指導を強化します。

【国語】

- 条件に沿って文章の全体を見通して書くことに課題が見られましたので、日常の授業の中で条件に応じて書く場面を増やし、文章を書くことへの苦手意識を低くしていきます。
- 現在、学校全体で指導を強化している音読・読書活動、語彙力の向上、主語と述語の関係、要約の指導に更に進めていきます。

【算数】

- 数直線、図、グラフなどを用いて、その計算(式)の意味等を説明できるように指導を強化します。
- 計算力の向上は見られるが、更に四則の混じった計算など複雑な計算にも力を入れて指導します。

2. 質問紙による調査 (一部抜粋)

- 「学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見の良さを生かして解決方法を決めている」では、**全国より14.9p高い結果**でした。
- 「学級での話し合いを生かして、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる」では、**全国より13.5p高い結果**でした。
- 「自分には、よいところがある」では、**全国より12.4p高い結果**でした。
- 「毎日同じくらいの時間に寝ていますか」では、**全国より14.1p低い結果**でした。
- 「家の人と学校の出来事について話す」では、**全国より10.0p低い結果**でした。

学校では今後以下の指導を強化します。

- 道徳の授業の質の向上、学級活動や児童会の自治的活動の内容を更に充実させていきます。
- 規則正しい生活の大切さを強く指導していきます。